

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AL162／人文情報・メディア学演習2 (Seminar on Digital Humanities and Media Studies 2)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	人文情報メディア応用論(報告と対話)		
担当者名 (Instructor)	小風 尚樹(KOKAZE NAOKI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ART1813	言語 (Language)	その他 (Others)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

参加者による研究報告と対話を通じて、人文情報メディア学について実践的に理解を深めることを目指す。

Through participants' research presentations and discussions, we aim to deepen our understanding of digital humanities and media studies in a practical way.

授業の内容(Course Contents)

「AL161／人文情報・メディア学演習1」の内容を理解していることを前提に、参加者の問題関心・研究関心に即して以下のような内容を発表してもらう。

「関連先行研究のリスタアップ」「研究手法の調査」「(可能であれば)データ分析」「課題と展望についての議論」

Assuming that the participants have understood the contents of "AL161: Seminar in Humanities, Information and Media Studies 1," they will be asked to present the following topics according to their problematic and research interests.

Review on related previous literature; Survey on methodology; Data analysis, if possible; Discussion on limitation and prospect

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション:参加者自己紹介、発表担当決め
2. 演習(1)
3. 演習(2)
4. 演習(3)
5. 演習(4)
6. 演習(5)
7. 演習(6)
8. 演習(7)
9. 演習(8)
10. 演習(9)
11. 演習(10)
12. 演習(11)
13. 演習(12)
14. 演習(13)、まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

発表内容の準備と発表資料の作成

成績評価方法・基準(Evaluation)

最終レポート(Final Report)(40%)／演習内報告(複数回実施)(60%)

テキスト(Textbooks)

参加者の関心に応じて、適宜配布する。

参考文献(Readings)

参加者の関心に応じて、適宜提示する。

その他(HP等)(Others(e.g HP))

この科目は「英語に関連する科目」です。使用言語は英語ではありませんが英語のテキストやデータベースを用いて授業を行うバイリンガルの設定となっています。使用する資料等については上記の「テキスト」「参考文献」の欄で確認してください。

注意事項(Notice)

